



岐阜北週報

10月 経済と地域社会の発展月間・米山月間

□ 題 字	松野 秀計	□ 会 長	松野 秀計	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	永瀬 章	2015-2016
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	小泉 宣昭	No.1602
		会報委員長	川崎 賢二	15.10.14発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1601 回 例会 10/7 (水) 慶祝行事 クラブフォーラム (3) 担当：米山奨学委員会	第 1602 回 例会 10/14 (水) 卓話 (1) 100万\$ 担当：川島・小椋 会員	第 1603 回 例会 10/17 (土) 氷見RCとの合同観月例会 (21日繰り上げ) 担当：親睦交流委員会

出席報告

会員数：32名
出席数：25/32名
出席率：78.13%
欠席者：7名（出席免除3名 87.50%）
来訪者：2630地区米山記念奨学部門
委員長 後藤 博美 様
（岐阜サンリバーRC所属）

慶祝行事（敬称略）

- 会員誕生日のお祝い
10月 6日 川島 明雄 会員
10月13日 片桐 順一郎 会員
- ご夫人誕生日のお祝い
10月 2日 岡田 広子 様
10月 2日 小森 京子 様
- 結婚記念日のお祝い
10月21日 若山 和正 会員
10月22日 波多野 光裕 会員

ニコニコBOX（敬称略）

2630地区米山記念奨学部門 委員長
後藤 博美 様
：本日は、米山月間の卓話にお伺い
いたしました。
米山奨学委員会 国井 省二 委員長
：本日、地区より、後藤委員長をお
招きして。

ニコニコBOX 続き

片桐順一郎：今日は私の誕生日です。祝って頂
き有難う。
川島 明雄：誕生日、祝って頂いて。
若山 和正：今日も元気で！
小森 保敏：妻の誕生日を、祝って頂いて。
国井 省二：北海道良かったです。安藤武司会
員お世話に成りました。
榊原 典夫：防災シンポジウムを開催します。
皆様にも是非参加お願いします。
開催日は、11月13日です。
林 隆行：先週の早朝例会お疲れ様でした。
その後のゴルフで良い事が有りました。
臼井 毅子：毎日秋晴れで気持ち良いですが、
少々カゼ気味です。皆様お体ご自
愛ください。
安藤 重広：朝晩寒くなりましたが、体調には
気を付けてください。

委員会・同好会報告事項（敬称略）

・辻 博 社会奉仕委員長
今年も、10月31日に若松学園祭が開催さ
れます。日用品バザーへのご協力を宜しくお
願い致します。
合わせて、学園祭への参加もお願いします。

幹事報告事項

- ・ 10月12日に、岐阜北ロータリーカップ5・6年生の決勝戦が有ります。
お時間のある方は、ご参加を宜しくお願い致します。

例会行事

- ・ 2630地区米山記念奨学部門 委員長
後藤 博美 様



皆様こんにちは。地区の米山奨学委員長を務めさせて頂いている後藤でございます

当地区の奨学生の枠は、13名です。寄付金が増えれば、枠も増えるという図式に成っております。

米山記念奨学事業とは、日本で学ぶ海外の留学生の支援をする国際奨学事業を行っております。世話クラブ、カウンセラー制度が、米山奨学の特徴であり、奨学生一人に、地域クラブが、世話クラブとなり、会員の中から、カウンセラーが選ばれ、日常の相談役となります。

なぜ、外国人留学生支援なのか？日本のロータリーの創始者、米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい。1952年東京ロータリークラブが発表した海外からの優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でいた。

そくには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、交際親善と世界平和に寄与したい・・・という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

2015年度の奨学生数は730人と、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模です。

これまでに支援した奨学生数は累計で18648人。その出身国は、世界123の国と地域に及びます。奨学生を卒業した学生は、学友となり、その中には、世界各地で活躍をしています。米山学友と現役奨学生によって組織される会で、日本に31、海外に6、計37学友会が

例会行事 続き

有ります。学友会は奨学期間終了後もロータリーとしての絆を結び、学友同士の友情を深める役割を果たしています。

寄付金の収支について。米山記念奨学金は、皆様から毎年頂く寄付で支えられております。

2014-15年度の寄付金収入は、14億1474万円と、6年ぶりに14億を突破しました。一方、奨学金補助費、事業部門人件費などの事業費は12億3446万円と、収入を大きくしたまわりました。

2015年度からの採用枠を720人に増やしたものの、奨学金の低い学部生が増加し想定よりも事業費が抑えられた為です。

当期正味財産増加分は流動財産とし、奨学生採用枠を増やして奨学金として使用します。

なお、事務費や会合費などの管理支出は資産の利子収入で賄っております。当地区の、寄付実績ですが8885円と全国平均の約半分です。岐阜北RCさんにおきましては、あと1000円ぐらいプラスして頂くと、全国平均位まで行くと思いますので宜しくお願い致します。

例会行事 風景

- ・ 会長挨拶



- ・ 米山奨学委員会 国井省二委員長 挨拶



例会行事 風景 続き



次回例会のご案内

第1603回 例会 10月17日(土)
氷見RCとの合同観月例会(21日繰り上げ)

担当者：親睦交流委員会

会報・広報 10月担当 林 隆行